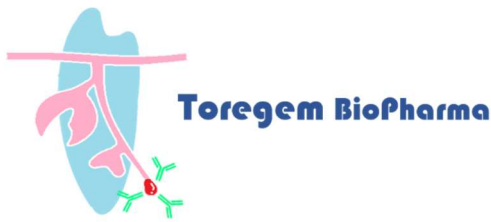


2026年5月19日



トレジェムバイオフーマ株式会社
京都市上京区河原町通今出川下る梶井町 448-5
代表取締役 喜早 ほのか
info@toregem.co.jp

**トレジェムバイオフーマ株式会社が Pre シリーズ C ラウンドで約 8.5 億円を調達、
補助金を含む累計資金調達額は約 46 億円以上に
世界初を目指す歯の再生治療薬の実用化に向け、臨床開発を加速**

トレジェムバイオフーマ株式会社(本社:京都市、代表取締役社長:喜早ほのか、以下トレジェム)はこのたび、新規投資家 1 社を引受先とする J-KISS 型新株予約権の割当と、JIC ベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社はじめ 5 社を引受先とした第三者割当増資により合計約 8.5 億円の資金調達(以下「本資金調達」)を実施いたしました。これにより、エクイティ調達による当社の累計資金調達額は約 26 億円となります。また、本資金調達に伴い交付決定を受けた補助金の額の累計は約 20 億円となり、当社の累計資金調達額は 46 億円以上となります。今回の資金調達により、TRG035(ヒト化抗 USAG-1 抗体)の国内での第 2 相臨床試験の実施と米国での海外での臨床試験準備・実施を進め、世界初を目指す歯の再生治療薬の臨床開発を一層加速させてまいります。

このたび調達した資金は、主に当社のリードパイプラインである TRG035 のグローバル開発を推進する費用へ充当するとともに、セカンドパイプラインも含めた研究開発費用や、経営管理の体制強化、人員拡充のための費用に充当いたします。

また、当社は国立研究開発法人 日本医療開発機構(AMED)が実施する「創薬ベンチャーエコシステム強化事業」(以下「本事業」)の支援する創薬ベンチャーとして、約 19 億円の交付決定を受けており、他の補助金を合わせるとこれまでに累計で約 20 億円の補助金を確保しています。

<本資金調達における投資家一覧(順不同)>

既存投資家: JIC ベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社

新規投資家: 大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社、株式会社美ホールディングス、株式会社松風、
SIIF インパクトキャピタル株式会社(シーフィック)、中信ベンチャーキャピタル株式会社

<これまでの資金調達>

種 別	調達金額
シードラウンド(第三者割当増資)	0.5 億円
シード Ext ラウンド(第三者割当増資)	0.1 億円
シリーズ A ラウンド(第三者割当増資)	4.5 億円
シリーズ A2 ラウンド(第三者割当増資)	3.8 億円

シリーズ B ラウンド(第三者割当増資)	8.9 億円
Pre シリーズ C ラウンド(J-KISS 型新株予約権割当)	2.0 億円
Pre シリーズ C ラウンド(第三者割当増資)	6.5 億円
AMED 創薬ベンチャーエコシステム強化事業	19.2 億円
その他助成金補助金	1.5 億円
合 計	46 億円

<AMED「創薬ベンチャーエコシステム強化事業」について>

本事業の詳細については、以下の情報をご参照ください。

- ・創薬ベンチャーエコシステム強化事業について

<https://www.amed.go.jp/program/list/19/02/005.html>

- ・トレジェムが採択を受けた、令和 7 年度「創薬ベンチャーエコシステム強化事業(創薬ベンチャー公募)」(第 4 回)の採択課題について

https://www.amed.go.jp/koubo/19/02/1902C_00047.html

【背景】

トレジェムは、京都大学大学院医学研究科口腔外科学分野の高橋克准教授(現 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院歯科口腔外科主任部長)による長年の研究成果に基づいて 2020 年 5 月に設立された京都大学発歯科領域の創薬スタートアップです。

高橋らは、骨形成たんぱく質である BMP 等の働きを阻害する分子 USAG-1 が歯の発生過程に関与し、USAG-1 を抑制する中和抗体によって無歯症モデル動物で欠損歯が歯槽骨と共に回復することを明らかにしました。

一般的な歯の治療法である義歯やインプラントの人工歯に対し、抗体製剤(注射薬)による自己歯の再生は根治的な治療法と成り得る可能性があり、本研究で得られた中和抗体を新規医薬品として上市を目指します。

現在、先天性無歯症を最初の適応疾患として研究開発を進めています。先天性無歯症は患者が未成年で顎骨が発達期にあるため義歯やインプラントの適用が困難であり、成人するまで根治的な治療法の無い希少疾患です。現状は成人するまでの長期間を温存療法で耐えるしかなく、歯の欠損が栄養確保と成長に悪い影響を及ぼすため、根治的な治療法の開発が強く望まれています。そこでトレジェムバイオファーマの開発物質により、先天性無歯症患者の自己歯を再生して QOL の改善を提供します。さらに USAG-1 の中和抗体は永久歯の後の第三生歯を発生させることも期待されており、将来的には高齢者のオーラルフレイル(口腔内の虚弱)改善まで展開して歯科治療に広く貢献していきたいと考えています。

【資金調達の目的と使途】

トレジェムは、これまで投資者様からの調達資金を活用し、TRG035(ヒト化抗 USAG-1 抗体)の非臨床安全性試験と治験用製剤(GMP 製剤)の製造を進め、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)との臨床試験に向けた相談や対応と、TRG035 のヒトでの第 1 相臨床試験を進めてまいりました。今回調達した資金を活用し、先天性無歯症患者様を対象とした国内第 2 相臨床試験や海外での臨床試験準備・実施と、社内体制強化のための人材確保などを実施してまいります。

【トレジェムバイオフーマ株式会社について】

- ・設立年月:2020年5月12日
- ・所在地:〒602-0841 京都市上京区河原町通今出川下る梶井町448-5
- ・代表者:喜早 ほのか
- ・事業内容:歯の再生治療薬の開発
- ・公式サイト:<https://toregem.co.jp/>

以上